

第4回 大和高田市地域公共交通活性化協議会 会議録

日時	平成24年06月11日（月）午後2時～午後3時45分
開催場所	大和高田市役所 4階合同委員会室
出席者	<p>松田秀雄 大和高田市副市長</p> <p>出席 増田委員、日下委員、布川委員、西本委員、岩橋委員、刀谷委員代理、前田委員、吉田委員代理、佃委員、小泉委員、千葉委員代理、竹林委員代理、中澤委員、生田委員代理、伊東委員</p>
会議概要	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長挨拶 松田秀雄 大和高田市副市長</p> <p>3. 議事</p> <p>大和高田市運行効率化計画案について</p> <p>議題1：</p> <p>議題2：</p> <p>議題3：</p> <p>>事務局より配布資料について 資料説明</p> <p>事務局から昨年度のおさらいという意味を含め、説明をさせていただきました。</p> <p>何か、ご意見などはあるか</p> <p>委員>>（奈良交通）</p> <p>奈良交通の〇〇です。</p> <p>説明いただいたルート案1からルート案3までの運行の状況や想定される運行経費は把握した。しかし弊社の方では、以前から大和高田市に対し運行経費の見直しに関する要請を行っているが、今回示されたルート案1からルート案3の運行経費の算出には現行ルートの経費より算出していると考えられる。現行ルートでは年間2400万円の運行経費をいただいているが、その金額では維持が厳しいので1キロあたりの運行経費の見直しについても検討をいただきたい。</p> <p>事務局>></p> <p>奈良交通には現行路線の維持費は無理申して維持していただいている状況にある。経費については、適切な金額として見直しをさせていただく。</p> <p>ただ、昨年度の市民アンケートの中では、経費をあげないように公共交通を維持するという意見もある。こうした意見や運行事業者の負担を協議会ですり合わせながら議論を進めていきたいと考えている。</p>

他に、ご意見ご質問はあるか。

委員>> (夢咲塾)

資料をきちんと見て感じたことだが、バスに乗ってもらうことが必要である。方針などに掲げた高齢者の利用を促進するのは必要であるが、それ以外にも利用していただくような工夫が必要だろう。

新たに開通した道例えば、最近中和幹線が開通した。この道を路線に指定し松塚駅や五位堂駅まで路線を延ばすなどの検討を進めて欲しい。というのも、夢先塾では奈良県の事業の中で、中心市街地に人を呼びこむためにボランティアガイドなどを計画しているところである。昨年度のアンケートは大和高田市の人を対象であったが、市外の人にも来ていただける際に利用できる運行形態も今後必要と考えられる。市の南北の移動のためにはきぼう号が乗換えが必要だが、市内の観光地（奥田の蓮池）などに気軽に行けるようにするには、こうしたバスが便利だと考えられる。柔軟なバスの運用、コース、運行形態を検討いただきたい。

>>事務局

昨年度は、ルート案1からルート案3という事務局案を承認いただいたが、利便性などに対応するための積み残しの課題を認識しており、委員の皆様には意見を集約を目指しながら、積み残しの課題に対応しながら詳細のルート案の検討を進めさせていただきたいと考えている。こういった点も検討をしていきたいと考えている。

効率的な見直しを考えながら、利用者の魅力も担保できるような再編を考えさせていただく。大変貴重なご意見を頂いたので、参考にさせていただく。

議題2： について事務局より資料の説明

なにかご意見があるか。

>>奈良県千葉様

今年度の作業として、議題1で示されたように昨年度の確認事項としてルート案1からルート案3までの復習をし、今年度1つの案に絞り込むために積み残しの課題について検討の必要があると認識している。

事務局が想定されている、積み残し課題の対応として、今年度検討するというルートをある程度定めてから議題2のような積み残し課題を考えていくのか、それとも昨年度の検討を白紙に戻し、議題2までの内容を含めて総合的にルート案をつめていくような考え方にするのかどちらであるか。

>>事務局

第3回協議会でしめたルート案の3つを絞り込んでいく作業という認識でよいかと考える。事務局としては絞り込みを進める中で、利用者の利便性をより高めるためには、検討の予知があると認識をしたため、今回提案させていただいた次第である。

今回は、こうした案を盛り込みながら改良案をお示しさせていただくという作業にさせていただく。

>>奈良県千葉様

改めてお尋ねさせていただくが、新たな検討課題は、昨年度協議会で確認した課題ルート案1. 2. 3それぞれについて新たな検討課題に対応するのか。それとも新たな検討課題を総合的に踏まえた別のルート案、運行形態を検討しなおすのか。

>>事務局

まだ、事務局案を占めさせていないが、今までの運行計画を検討させていただいたが、ルート1, 2, 3と示した中では、乗継が必要になると考えられる。昨年度行ったアンケートの中では、乗継ぎをしたくないという意見も見られたが、その場合市域全体を網羅するには1周2時間程度時間を要してしまうため、乗継ということも検討を進めていきたい。そうすれば自ずと運行形態が絞られてくると想定される。

>>奈良県曾田様

質問という形になるが、新たな検討課題の中に、中心市街地の部分の再検討とある。大和高田市の中心部には、市役所や市立病院以外にも奈良県の施設が存在する。こうした中心市街地のエリアを広げて検討することは重要と思うが、その分1運行あたりの所要時間が延びる結果運行回数の減少が懸念される。今回の新たな課題を検討するに当たり、運行回数や所要時間などのシュミレーションは行っているか。

更に、今回の資料中にバス停の新設が想定されているが、前回の3月の協議会の際には資料の中には示されていなかった。新設バス停を示すようになった背景や検討の流れなどがあつたら、教えていただきたい。

>>事務局

1点目は、もともとアンケートをもとに検討を進めてきた。この近くまで来ているまでは実際に役所の敷地の中や市立病院の仲間での福祉的かつ運行経費を上げないような前提条件のもとで検討を進めている。

2点目の質問に関しては、当課は防災などの関係で市内の町内会へ足を運ぶケースが多い。そんな中で、南部の地域は中井記念病院、北西部は五位堂の方へのアクセス性を高めていただきたいという要望が多かった。そ

こで、これらの地域の近くには現行のきぼう号が運行しているため、まずは経由できるかという段階からであるが検討を進めるものと考えている。

議題3：作業スケジュールについて事務局より資料の説明

今回は、本日の議題の事務局案をお示しすることとする。そこで、検討案、再編案を絞り込みたいと考えている。

その他、ご意見などが無ければ閉会とさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

以 上